

朝鮮半島での戦争絶対反対!

トランプ・安倍は戦争挑発をするな 軍事力ではなく話し合いで解決しろ

戦争法発動の「米艦防護」糾弾

安倍首相は米空母の護衛を申し出、空母と自衛艦、自衛隊機との演習を繰り返してきました。ついに5月1日には戦争法を発動し「米艦護衛」に踏み出しました。「米艦防護」は戦争挑発する米軍艦を自衛艦が護衛し、攻撃されれば自分も直ちに参戦する、戦争開始に直接つながる行為です。戦争法では、「米艦防護」は国民にも国会にも知らせず、防衛大臣の命令だけで行えます。安倍政権は米の戦争挑発への協力をどんどんエスカレートし、国民が知らないうちに他国に対する戦争に踏み込むことに道を開こうとしているのです。私たちは危険な戦争法実績作りを断固糾弾します。

実際に戦争が起こったら甚大な被害

3月から4月末まで米韓は30万人以上、韓国軍の半分を投入して朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）に対する合同軍事演習を行いました。空母打撃群、巡航ミサイル駆逐艦やミサイル潜水艦がいつでも撃てる体制をとりました。圧倒的な軍事力を突きつけられた北朝鮮は身構え、強硬な態度を取っているのです。

米韓日は北朝鮮に対し軍事的に圧倒的に優位にあります。米韓だけで空軍力では5倍、技術では圧倒的リード。海・陸も圧倒的優位です。それでも本当に米が戦争を仕掛ければ大変な被害が出ます。北朝鮮はもちろん、反撃によってソウルをはじめ韓国北半分は壊滅的打撃を受け、韓国南部や日本も数百発のミサイル攻撃は避けられません。数百万人の犠牲者が出ます。戦争は絶対に起こさせてはなりません。

戦争は絶対だめだ、朝鮮半島周辺の全ての人がそう考えています。安倍首相だけが戦争になって

もいい、軍事オプションが入って良かったとトランプの攻撃の脅しを賞賛しました。そしてまだ飛んでくるはずもないミサイル攻撃があるゾと国民を脅し、北朝鮮に対する反感を煽っているのです。

戦争ではなく対等の話し合いで解決を!

朝鮮半島の安定と非核化は対等の話し合いでしか解決しません。戦争で脅してもだめです。中国もロシアも戦争ではなく話し合いで解決を求めています。2007年に非核化に向けての6カ国協議を頓挫させ、一方的に話し合いをやめたのは米国です。米はその後北朝鮮政権が崩壊するとみて交渉しなかったのです。その後北朝鮮が米に対する不信から核とICBM開発に国と政権の存続の保障を求めることになりました。

この問題の解決は、戦争突入と数百万人の命をかけたチキンゲームではなく、米がまず北の国家の生存を保証し、話し合いで決着するしか道はありません。演習や軍事的どう喝をやめ、ただちに米空母、自衛艦を朝鮮半島周辺から引き上げるべきです。対等・平等の話し合いで解決を目指すべきです。

[緊急集会]

朝鮮半島危機を煽るのは誰か?

安倍政権は戦争をもてあそぶな!

報告 現在の朝鮮半島を巡る状況について

日時 5/14(日) 13:30~16:30

場所 国労大阪会館 一階ホール

主催 リブ・イン・ピース☆9+25

会場費 300円

リブ・イン・ピース☆9+25

<http://www.liveinpeace925.com> Email liveinpeace_heiwa@yahoo.co.jp